

古賀総合病院 広報誌

フィオーレ

KOGA

Vol. 17



Topics

ごあいさつ

社会医療法人同心会 古賀総合病院 院長 今村 卓郎

登録医の紹介

医療法人愛生堂 坂田病院 院長 坂田 師隣 先生

院内ニュース

「へき地医療」美郷町国民健康保険南郷診療所のご紹介

「ピンクリボンプロジェクト ~フィオーレ KOGA ~」活動報告

「地域医療支援病院懇談会」のご報告



令和元年という節目の年、6月の理事会を終えて、7月1日より社会医療法人同心会は古賀倫太郎理事長、古賀和美会長の新体制に移行しました。同時に緒方克己副院長に加え、新たに木原康副院長が誕生しました。我々経営陣はこれまで以上に新たな門出にあたり、かぶとの緒を締め直して前進しなければなりません。

8月1日より一般急性期病棟のひとつを地域医療構想に則り地域包括ケア病棟へ転換しました。急性期病棟から地域包括ケア病棟への転棟や外部から地域包括ケア病棟への直接の入院などが現在試行錯誤中ですが、今後地域の先生方のお役に立てる地域包括ケア病棟になるように木原新副院長中心に展開中です。

一方、今年度4名の初期研修医が入職しました。2年目と合わせて7名になります。4名のフルマッチは当院が基幹型研修施設として研修医の募集を開始して以来初めての事です。内科専攻医プログラムには2名の初期研修を終えた先生に選択してもらいました。宮崎大学医学部の5年生および6年生のクリニカルラークシップの学生さんや病院見学目的の種々の大学医学部の学生さんなど医局の中に若い人が増えました。これからの地域医療を支えてくれる若手医師が順調に育ってくれることを期待しています。

来年3月にはファイオーレKOGA看護専門学校の一期生が卒業します。看護師不足の一助になれば幸いです。

病院の新たな展開として今年4月より東京の甲状腺疾患専門病院として有名な伊藤病院の外科で3年間の研鑽を終えた田中智章医師が甲状腺専門外科外来を開設しました。内分泌内科とともに甲状腺疾患に対してより充実した対応が出来るものと考えています。

また、内科では6月より呼吸器内科専門医である小室彰男医師入職に伴い呼吸器内科外来を開設しました。当院の内科はこれまで以上に幅広い専門領域をカバーすることが出来るようになりました。

今後はこの地域の患者さんや先生方により一層満足して頂ける医療を提供できるように微力ながら努めて参りたいと思います。

今後ともご指導ご支援くださいますようお願いいたします。



院長 坂田 師隣 先生

医療法人愛生堂 坂田病院

〒884-0006
 児湯郡高鍋町上江 8108
 TEL 0983-22-3426 FAX 0983-23-3816
 HP <http://www.sakata-hospital.or.jp/>

古賀総合病院の皆様方には、日頃より坂田病院での治療困難な方や多くの問題を抱えているらっしゃる患者様等を受け入れていただき大変有難く感謝いたしております。

当病院は、古賀総合病院の後ろ盾もあり地域密着型の病院として、どうかその役割を果たしているところです。

古賀総合病院との関連はと問われますと、まず古賀和美会長が脳裏に浮かびます。

古賀会長は、私が埼玉医科大学の産婦人科に在籍し、その麻酔科に在籍していた1982年頃、同医大第1外科の講師として消化器癌を主に多くの手術に携わり、大変なご活躍をされておりました。

当時の思い出ですが、古賀会長は、麻酔科内での評判はあまり芳しいものではありませんでした。その理由は、先生の話される宮崎弁にありました。麻酔科医が言葉を理解し辛くコミュニケーションに難があったのです。そこで、宮崎弁を理解できる私が麻酔科医として手術のメンバーに加わることとなりました。そんな中、当時の先生は自動呼吸器の使用より手術でのバック麻酔のみを希望されており、長時間の手術の際は疲労困憊したことも鮮明に覚えております。今となっては懐かしく思い出されます。

改めて、古賀総合病院のスタッフの方々には大きなご迷惑をおかけし、諸先生方には、電

話1本で患者様をお願いする非礼を快く引き受けていただき、大変感謝いたしております。

古賀総合病院は、地域密着型の我々の病院さらには児湯地区にとってもなくてはならない存在です。

今後ともよろしく願いたします。



「へき地医療」美郷町国民健康保険南郷診療所のご紹介

古賀総合病院 内科医師 川越 富夫



「みさとちゃん」
美郷町マスコットキャラクター

当院は2014年（平成26年）からへき地への医師派遣を開始しました。開始当初は日帰りの外来診療のみでしたが、現在は毎月奇数週の月曜日から火曜日にかけての宿直と外来診療を行っています。

今回、南郷診療所所長の児嶋一司先生より頂いたデータを交えご紹介させていただきます。

美郷町国民健康保険南郷診療所は、県北部の九州山地の中の東臼杵群美郷町南郷（旧南郷村）にあります。美郷町は2006年（平成18年）に南郷村・西郷村・北郷村の3村が合併し誕生しました。自然が作り出す美しい景色や歴史を感じる貴重な文化財、不思議な伝説が残る場所など、見どころが満載の場所です。宮崎市からは、車で片道約2時間の道のりです。

当診療所は、一般病床19床の有床診療所で、医療圏人口は約1900人です。X線透視装置、CT、MRIなどの機器はなく、血液検査も外部に委託しています。CT装置を有する美郷町西郷病院まで車で約20分、さらに専門的な医療が必要な場合は約50分かけて日向市街地の病院まで搬送しています。最近では、ドクターヘリを利用して、遠隔地の高次医療機関へも比較的短時間で患者様を転送できるようになりました。

限られた医療資源と特殊な立地条件のもと、常勤の医師2名と看護師など診療所職員が地域医療のために日々頑張っています。診療所のスタッフは、日々の診療に加えて日常生活でも患者様と接する機会が多く、既往歴・家族歴や親戚関係なども熟知しています。診療自体が医療者と患者という相互関係にとどまらず、地域社会との相互関係の中でおこなわれていることを実感させられます。

夜間の宿直では、同地区でただ一人の医師が限られた医療資源で、地域住民の健康、命を預かるという大きなプレッシャーがかかりますが、うまく診断治療が行われて、地域住民の皆様が感謝されることは、医療に対する大きなモチベーションになります。「病気を診ずして、病人を診よ」と言われるように、専門に特化した医療環境から離れて、限られた医療資源の中で、患者様の病気のみならず、個々の患者背景に合わせた医療を行う環境に身を置くことは、医療者にとって貴重な経験であるように思います。



「ピンクリボンプロジェクト～ファイオールレKOGA～」活動報告

古賀駅前クリニック健診センター
臨床検査技師 陶山 真美

当施設ではピンクリボンプロジェクトを立ち上げ、約1年半が経過しました。

このプロジェクトは『まずは乳がん検診を知って頂く』ことを目標にしています。

活動内容として、古賀総合病院や古賀駅前クリニックなどの施設内へ乳がん検診啓発のオリジナルポスターの掲示や、地域医療支援協力病院懇談会等でのパンフレット配布などを行っています。

最近では8月17日～18日に開催された『まつり宮崎』でパンフレット等の配布を行いました。




会場では「毎年、検診受けてるよ、また、行くね、や」乳がん検診、受けたいいけないとは思っているんだけど、なかなかね…」などたくさん声を聞くことが出来ました。中には「ピンクリボンですね、パンフレット下さい」とブースの方に来てくださる方もおられ、多くの方が乳がん検診に関心を持っているのだと今回改めて知ることが出来ました。

地域のみなさまの声を聞ける機会はなかなかないため、『まつり宮崎』への参加はとて素晴らしい機会になりました。

今回「乳がん検診を受けなくてはい！」と思っている方が多くいらっしゃるということが分かりました。その方が安心して検診を受けて頂けるよう、検診体制をより一層整えて参ります。

今後とも古賀駅前クリニック健診センターをどうぞよろしくお願ひします。



古賀駅前クリニック健診センター
ピンクリボンプロジェクト
～ファイオールレKOGA～
TEL 0985-22-2112
予約受付時間 平日 8:30～15:00

「地域医療支援病院懇談会」のご報告

地域医療連携室

8月21日(水)ホテルニューウェルシティ宮崎にて、当院主催の「地域医療支援協力病院懇談会」を開催いたしました。運営委員をはじめ協力病院32施設63名・同協会職員95名、計158名のご参加を頂きありがとうございます。

今年度の懇談会は、オープニングパフォーマンスとして「宮崎大学すずかけ太鼓」の皆様をお招きして、オリジナル曲「華火」「縁」の素晴らしい太鼓演奏で幕開けとなりました。



同年会では、今年7月1日の理事長交代に伴い、新理事長「古賀倫太郎」の挨拶、今村院長の挨拶に続き、地域医療連携統括理事の谷口医師より「地域医療支援病院としてのこの1年間の活動報告」をさせて頂きました。診療部(甲状腺外科、呼吸器内科、精神科)の紹介、8月1日から開設いたしました地域包括ケア病棟の紹介を副院長の木原医師よりさせて頂きました。



地域医療支援病院運営委員長の宮永省三先生(宮永内科クリニック理事長)に乾杯の音頭を取っていただき、新入職医師の紹介等をまじえ、終始和やかな雰囲気の中で、協力病院の先生方と同協会職員間で積極的交流ができ、連携を深めた懇談会を終えることができました。お忙しい中、ご出席をいただいた皆様にご心より感謝申し上げます。

今後とも地域のニーズにお応えできる地域医療支援病院として、職員一同、より一層努力して参りたいと思います。



「地域医療支援病院としてのこの1年間の活動報告」

年度末の連携診療所・病院は201カ所、2018年度、地域の先生方より地域連携室を通じたご紹介は、入院等のご相談が647件、うち受入が566件(82.8%)と多くの患者さんを受けました。すべてを受け入れることはできず、お断りした理由は「専門外で他院が好ましい」が60件(54%)、「対応病床なし」16件(15%)、「急患対応中」10件(9%)でした。

ご依頼いただいてから平均10分でお返事できるように努めています。

紹介およびご紹介では図1に示すように紹介を受けたら紹介元へ戻っていただくことをコンセプトに昨年度は紹介率67.5%、逆紹介率90.8%、今年に入ってから逆紹介率が100%を越える月も出てきました。

救急車対応では図2に示すように年々救急対応に力を入れ、18年度は年間1,200台を指し、救急車を断らないよう取り組み1,163台の受入れを行いました。図3のように時間外の受入が3/4を示しており、外来診療時間中はスタッフも揃っているため、手術を伴う整形外科疾患や脳・神経疾患以外はほとんどお断りしていませんが、夜間になると昼間のお断りに加えて宿直者の専門外疾患をお断りせざるを得ない状況もあります。

分娩件数を図4に示します。少子化とともに分娩数が減少しつつあり、昨年はハイリスク分娩68件を含む533件でした。この件数は宮崎県の0歳人口の6.2%にあたります。

これからも地域の皆様や連携施設の先生方に必要とされる病院を目指していきます。

図1 年度別紹介・逆紹介率

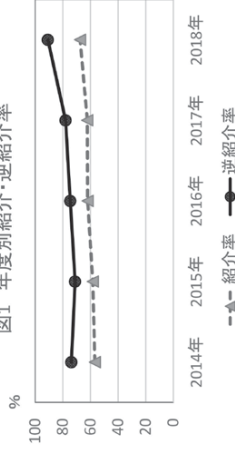


図2 年度別救急車受入台数

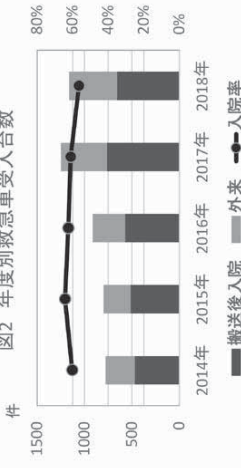


図3 時間別特別救急車受入状況

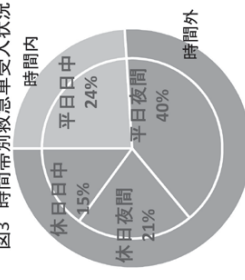
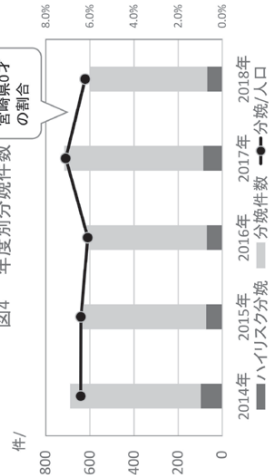


図4 年度別分娩件数



理念

「患者さんやご家族に納得していただける医療・介護・福祉サービスを継続して提供します」

基本方針

1. 質の高いリスクマネジメントの構築
2. 設備・環境の改善
3. 職員の資質向上（人材育成）
4. チーム医療の推進
5. 相手の立場に立った目配り・気配り
6. 健全な経営管理

研修会等のご案内

< 今後の研修予定 >

2019年10月30日（水）19:00

第6回循環器連携の会 ホテル JAL シティ宮崎

今後の研修予定（日程決定次第ご案内予定）

- ・糖尿病連携の会・消防隊との研修会・事例検討会（消化器・内分泌等）
- ・医療倫理研修会・緩和ケア研修会

* 申込み・問い合わせ：地域医療連携室までご連絡ください（電話・FAX・メール いずれでも可）

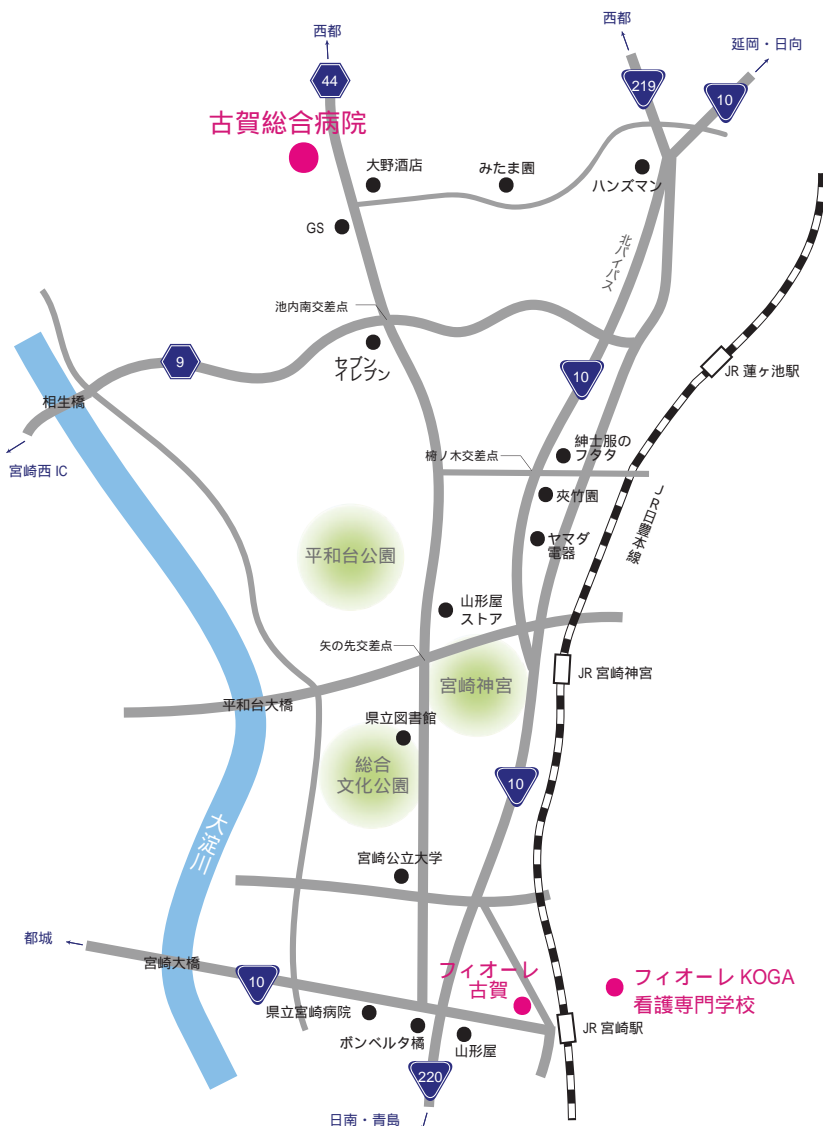
* 直通電話（0985-39-8952） 直通FAX（0985-39-0372） E-mail : kgh-renkei@kgh.or.jp

* 地域医療連携室の受付時間 平日：8時30分～17時00分

< 地域医療連携室からのお知らせ >

◎泌尿器科の予約は、患者さんからの電話予約でも可能です。

関連施設



フィオーレ KOGA 看護専門学校

〒880-0879 宮崎市宮崎駅東2丁目2-10

TEL 0985-38-8010 FAX 0985-38-8020

介護老人保健施設 春草苑

〒880-0041 宮崎市池内町数太木 1749-1

TEL 0985-39-8899 FAX 0985-39-8978

[フィオーレ KOGA]

〒880-0812 宮崎市高千穂通2-7-14

古賀駅前クリニック(1F)

TEL 0985-22-2111 FAX 0985-23-9598

古賀駅前クリニック健診センター(2F)

TEL 0985-22-2112 FAX 0985-32-0317

疾病予防のための有酸素運動施設

メディカルフィットネスフィオーレ(3F)

TEL 0985-22-2113 FAX 0985-22-2791

鍼灸院フィオーレ(1F)

TEL 0985-22-8950

[古賀在宅ケアセンター]

〒880-0041 宮崎市池内町数太木 1763-3

古賀訪問看護ステーション あおぞら

TEL 0985-39-8127 FAX 0985-39-9160

居宅介護支援事業所 古賀ケアプランセンター

TEL 0985-39-9150 FAX 0985-39-9160

発行元：古賀総合病院 広報室 2019年10月発行

〒880-0041 宮崎県宮崎市池内町数太木 1749-1

TEL 0985-39-8888 FAX 0985-39-0067

E-mail info@kgh.or.jp